



人間の土台を育てる

たべる・ねる・あそぶ・はたらく

太陽や水、土、虫や動物、広い空間と仲間—
これは人間の子どもを人間として発達させる
最初の、そして最も大切な条件です。

しかし、現代は子どもを取り巻く社会環境が
大きく変わりました。多くの子どもたちが
豊かに健やかに育つことが難しい時代です。

だからこそ、私たちが一貫して目指してきた

「人間の土台」を育てる保育です。

早起き・早寝・朝ごはんを基本に、

「五感」と全身をしっかり使って

自然の中で遊び込むことを大切に。

子どもらしい子ども時代を生きることで、

子どもの真の「生きる力」が育まれます。



あそぶ



はたらく

お／知／ら／せ

2021年版から
両面印刷に変わります

● サイズは従来通り 534×382mm

● 販売価格 **1,200円** (税込)

いつも保育カレンダーの普及にご協力いただき誠にありがとうございます。

来年度(2021年版)から、保育カレンダーを両面印刷に変えさせていただくことになりました。

近年、消費税や資材費、送料の値上がりなどが続いておりますが、皆様への販売価格を据え置きとするため、両面印刷に変えることで製作費や送料を少しでも抑えて対応することにしました。

ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

各地域の保育カレンダーお問い合わせ先

地域	園名	所在地	TEL
東北	是川保育園	青森県八戸市是川2-15	0178-96-4082
	なごみ保育園	福島県郡山市富田町上赤沼34-105	024-961-0753
茨城	そとの保育園	茨城県石岡市東大橋1639-2	0299-26-3508
	野いちご保育園	茨城県ひたちなか市大成町12-2	029-354-0150
東海	編集委員長 恵の実保育園	愛知県豊川市市田町原山97、98	0533-65-9803
	たけのこ保育園	静岡県島田市阿知ヶ谷277	0547-35-0066
関西	くるみ共同保育園	大阪府羽曳野市壺井508-1	072-957-3282
	あすなろ保育園	奈良県大和郡山市宮堂町160-1	0743-57-3715
	認定こども園鷹巣ひかり	福井県福井市西二ツ屋町第9号8番	0776-86-1066
島根	こぐま保育園	島根県出雲市大社町入南1307-5	0853-53-1123
	あゆみ保育園	島根県安来市島田町1203-1	0854-23-1557
九州	あゆみの森共同保育園	福岡県北九州市八幡西区鳴水町5-22	093-645-3264
	認定こども園女の都幼稚園	長崎県長崎市女の都4-12-5	095-849-1346
	ひいらぎ保育園	福岡県久留米市上津町2143-1	0942-51-0800
事務局	あおいそら保育園	神奈川県相模原市南区相模台団地5-8	042-705-1523

カレンダーへのご意見・ご感想は編集委員会までお寄せ下さい。

保育カレンダーだより

No.36 2020年9月

発行：保育カレンダー編集委員会

愛知県豊川市市田町原山97、98

恵の実保育園内

TEL 0533-65-9803 FAX 0533-84-9777

Eメール：hoikuen.enomi@gmail.com



表紙の絵 くるみ共同保育園(大阪府) 6歳9カ月の女の子



2021年版カレンダー

10月
上旬より
販売スタート

想いや力を結集すれば必ず実現できる

— 今年も保育カレンダーの普及にご協力をお願いします —

2020年、新型コロナウイルス感染が世界中を震撼させました。
4月には日本全国に緊急事態宣言が発令され、外出自粛が続き、オンラインでしか人と繋がることのできない状況になりました。子どもたちが当たり前に群れて遊ぶことができないという経験をし、みんなが揃って生活する日常がどれだけ幸せなことか気づかされました。それと同時に、自然との関わり方、生活のあり方や繋がりの価値観を問われる出来事となりました。
2021年版の保育カレンダーを発行するか否か迷いましたが、このような状況だからこそ保育カレンダーを通しての繋がりを大切にしたいと思い、今年も発行することにいたしました。
私たち大人が子どもたちにどんな未来を残すのか、待たなすで考える「時」が来ているのです。子どもは子どもの中で育ち合います。子どもらしい子ども時代を一杯過ごせるように、子どもたちの遊ぶ機会や環境を守っていききたいと思っています。
子どもたちが明るい希望や目標を持っている社会は、一人ではできませんが、たくさんの人の想いや力を結集すれば必ず実現できるのではないのでしょうか。全ての子どもたちが幸せになれるよう、これからもこの保育カレンダーを制作し続けていきます。
是非、普及にご協力をお願いします。



2021年 保育カレンダー

2019年度 卒園児の絵

1月 桜花保育園（長崎県）



6歳4ヵ月の男の子

2月 はなのわ保育園（茨城県）



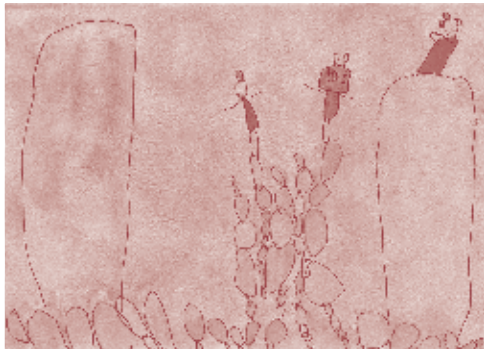
6歳3ヵ月の男の子

3月 神門保育園（島根県）



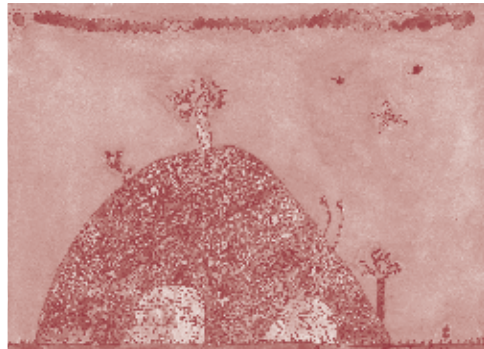
6歳7ヵ月の男の子

4月 ひいらぎ保育園（福岡県）



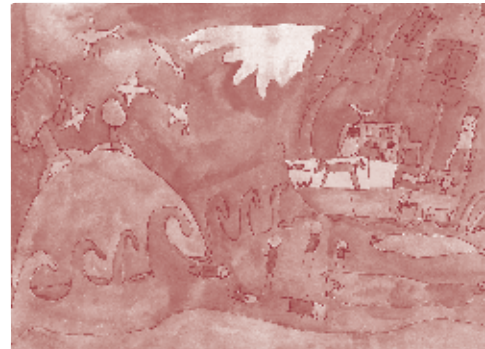
6歳3ヵ月の男の子

5月 たいら保育園（福井県）



6歳4ヵ月の女の子

6月 おひさま保育園（愛知県）



6歳2ヵ月の女の子

7月 こばと保育園（福岡県）



6歳11ヵ月の女の子



8月 たんぼぼ保育園（茨城県）



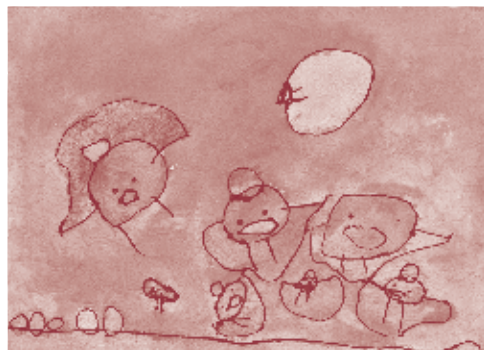
6歳9ヵ月の男の子

9月 くりのみ保育園（兵庫県）



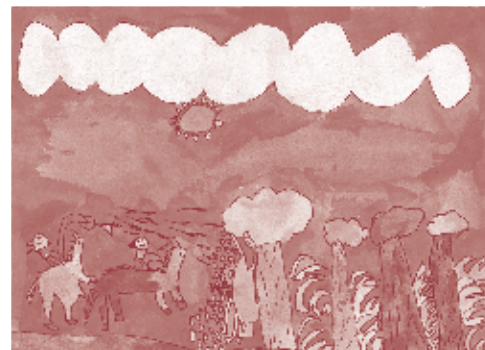
6歳10ヵ月の女の子

10月 好間保育所（福島県）



6歳7ヵ月の男の子

11月 ひなた保育園（青森県）



6歳3ヵ月の女の子

12月 あゆみ保育園（島根県）



6歳9ヵ月の男の子



6歳1ヵ月の男の子

コロナ禍で考える2021年保育カレンダーの値打ち

— 推薦文に代えて —

神戸大学名誉教授 広木 克行

この保育カレンダーを見ている現在（2020年の春以来）、私たちは新型コロナウイルス感染のパンデミック（世界的大流行）という人類史的な試練に直面しており、かつてない不安とストレスの中で生活し子育てをしています。コロナ禍は一日も早い収束が望まれる本当に深刻な問題です。しかしその反面、コロナ禍はそれ以前の生活の中で「あたり前」と感じて見過ごしていた問題の値打ちに気づく機会になっているとも言われています。

毎日仕事に出掛けられることの大切さもそうですし、安心できる家庭の有り難さや子どもがいることの素晴らしさへの気づきもその一部です。さらに最近数ヶ月の体験を通して、もしも保育園がなかったら子育てしながら仕事をするのが如何に難しく大変なものになるか、その事実の重さに気づかされた人も多かったに違いありません。それは核家族が多く孤立しがちな今日の社会で、保育は医療や介護などとともに「エッセンシャル・ワーク」と呼ばれる、社会の維持に不可欠な公共的な仕事であることへの気づきだと思います。

そんな体験を踏まえて保育カレンダーの絵を改めて見つめ直した時、私たちにはどんな気づきが生まれ得るでしょうか。私自身の経験も交えてそのことを探してみたいと思います。私は30年以上にわたってさくら・さくらんぼ保育の理論と実践を学んできましたが、毎年、多くの卒園児たちの絵を見るたびに感じる驚きがあります。それはどの絵を見ても大きな紙面一杯を使い切って描かれ、広がりとしきを感じ、自信に満ちた個性的な自己表現になっ

ていることです。しかしそれは単に子どもの絵が上手だという意味ではありません。

子どもの絵を見ながら話す保育士たちの話を聞いていて分かるのは、「上手い」とか「下手」という話は決してしていないことです。それは保育士たちがすべての子どもを一人の人間として尊重し、一人の子どもの絵を「その子の身体と心の育ちを映し出す鏡」として見ているからです。もちろん子どもの身体機能や知能の一部の育ちには一般的な法則性が見られます。しかしその育ちにおいても育ちの速さは多様ですし、感性や情緒あるいは興味や関心などの心の育ちにおいてはまさに千差万別で、一人ひとりが違っています。

カレンダーの絵をもう一度良く見てみると、その中には沢山の仲間や生き物たちを描き込んだ絵が多いことに気づきます。それは群れて遊ぶことの楽しさを子ども自身が知っているからであり、色々な友だちと一緒にの時に初めて自分らしさが発揮できると感じているからです。子どもたちの絵を上手さで比較して順位をつけるような保育からはこのような絵は決して生まれません。序列化は優越感と劣等感を育て子どもを孤立させる作用が強いからです。日々の保育が一人ひとりの子どもを人間として尊重するものであって初めて、子どもにはお互いの個性を認め合う感性と知性が育ち、多様な個性を持つ友だちの中で自分を出せる心地よさの表現として自己肯定と躍動感のある絵が生まれるのです。

保育カレンダーとの出会いは幼い子の絵が持つ意味の発見に繋がっています。その気づきをわが子が会おう保育への関心を高める機会にして頂きたいと心から願っています。